

## 県産農産物からの機能性製品の開発

### Development of functional production from agricultural products in Aomori prefecture

高橋匡、奈良岡馨

青森県内における農産加工品は、ジュース、ジャム、漬け物など一般的な加工品が主体であり、機能性成分に着目し差別化を図った製品としては、ガマズミ飲料、シジミエクス、ナガイモトローチ、りんご鹿角霊芝、地サブリ（サメ軟骨、ガマズミの実、琥珀にんにく）などが見られるようになったが、まだ少数である。そこで、消費者ニーズに合った機能性を高めた農産加工品の開発を目的として、本研究に着手した。

本研究では、ブルーベリー、ラズベリー、イエローラズベリーのベリー類3品種と、りんごのふじ、紅の夢（果肉に赤系色素を有する品種）を研究材料として、ポリフェノール量、DPPHラジカル消去活性試験（抗酸化活性）、ヒアルロニダーゼ阻害活性試験（抗アレルギー活性）を実施した。その結果、ポリフェノール量および抗酸化活性はベリー類で高く、ヒアルロニダーゼ阻害活性はいずれの品種においても活性が確認されたが、特にラズベリーおよび紅の夢で高い活性が見られた。

#### 【研究材料】



ブルーベリー



ラズベリー



イエローラズベリー



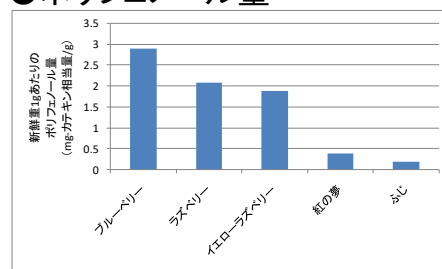
紅の夢



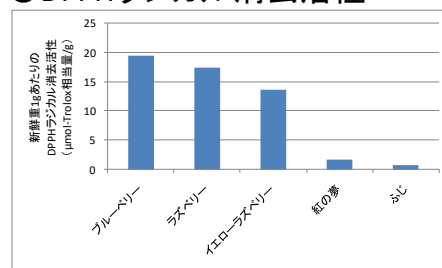
ふじ

#### 【結果】

##### ●ポリフェノール量



##### ●DPPHラジカル消去活性



##### ●ヒアルロニダーゼ阻害活性

